

山家悠紀夫『日本経済 30 年史』岩波新書 2019 年

第 3 章 バブル破裂後の 7 年間（1990～97 年） p 51～77

用語調査

○金利減免債権 P67L5

銀行等の金融機関が返済不能に陥った債務者に対して、貸しているお金の金利を低くしたり、免除してしまう措置のこと。（借りやすい消費者金融一覧）

○特例国債 P72L10

普通国債の 1 つで、国が一般会計の歳入不足を補填する目的で発行する国債。財政法では、公共事業費に充てるための建設国債以外の国債発行は原則として認められていないため、特例法を期限付きで成立させることで国債を発行することがある。（東海東京証券）

○経済白書 P72L14

正式には年次経済報告と言い、内閣府が国民経済の年間の動きを分析して今後の政策の指針を示唆するために 1947 年から毎年発行されている文書。2001 年（平成 13 年）以降の版は、正式名が年次経済財政報告で通称が経済財政白書と財政に関する記述が加わっている。（ウィキペディア）

○民間エコノミスト P75L5

経済の専門家として、経済学の専門的な知識と手法を使って経済データを分析し、将来の経済動向を予測する職業のこと。大学の経済学者は研究を行ない、民間のエコノミストは顧客企業のために経済分析を行い、官公庁のエコノミストは行政と関わりの深い経済問題を扱う。

（未来の職業研究）

○ジャパンアズナンバーワン（Japan as Number One）P77L8

戦後の日本経済の高度経済成長の要因を分析して日本的経営を高く評価し、何を学ぶべきで、何を学ぶべきではないかといったテーマを基に著作された著書。日本でも発売され、日本人が日本特有の経済・社会制度を再評価するきっかけとなった。（ウィキペディア）

Ezra Feivel Vogel, Japan as Number One: Lessons for America, Cambridge, Mass.: Harvard University Press, 1979.

エズラ・F.ヴォーゲル 著, 広中和歌子, 木本彰子 訳『ジャパンアズナンバーワン : アメリカへの教訓』ティビーエス・ブリタニカ, 1979 年。